

令和5年度 指定管理者の管理運営に対する年度評価シート

施設概要			
施設名	黒沢いこい荘		
指定管理者（選定方法）	社会福祉法人 友愛会（選定方法：公募）		
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日		
利用料金制導入の有無	有		
施設所管課	福祉推進部長寿支援課		
評価			
評価の区分	S	協定書、仕様書どおりに実施され、計画や目標を上回る実績（効果）があった場合	
	A	協定書、仕様書どおりに実施され、概ね計画や目標どおりの実績（効果）があった場合	
	B	協定書、仕様書どおりに実施されたが、計画や目標を下回る実績となるなど（効果が少ない場合を含む）、改善を要する必要がある場合	
	C	協定書、仕様書どおり実施されなかった場合	
	－	評価項目が該当しない	
評価区分	評価項目	評価ポイント	評価
管理運営の状況	人員配置	人員配置は過不足なく適切に行われたか	A
	有資格者の配置	必要な有資格者の配置は適切に行われたか	A
	資質向上	職員の資質向上を図る取り組みは適切に行われたか	A
	受付・接客	接遇向上を図る取り組みは適切に行われたか	A
	平等利用	特定の利用者を有利または不利に扱うことなく、取り扱いが適切に行われたか	A
	利用者サービス向上	利用者サービス向上を図る取り組みは適切に行われたか	A
	広報	利用者への広報は情報提供として適切に行われたか	A
	備品・建物等の管理	備品・建物等の財産の管理は適切に行われたか	A
	安全対策	利用者の安全確保の取り組みは適切に行われたか	A
	危機管理	緊急時に備えての研修・訓練等は適切に行われたか	A
	事故・苦情の対応	事故・苦情に対する対応は適切に行われたか	A
	利用の状況	開館日数	開館（日数）は適切に行われたか
開館時間		開館（時間）は適切に行われたか	A
利用人数		利用人数は目標を達成したか	A
利用件数		利用件数は目標を達成したか	B
事業実施の状況	実施回数	実施回数は目標を達成したか	A
	参加者数	参加者数は目標を達成したか	A
	事業内容	事業の内容は施設の設置目的にあう適切なものであったか	B
の満足度	利用者満足度の把握	アンケート等を実施して利用者満足度の把握は適切に行われたか	A
	利用者満足度向上	アンケート結果等により利用者満足度向上を図る取り組みは適切に行われたか	A
維持管理の状況	清掃（日常）	業務は計画どおり適切に行われたか	A
	清掃（定期）	業務は計画どおり適切に行われたか	A
	保守点検（日常）	業務は計画どおり適切に行われたか	A
	保守点検（定期）	業務は計画どおり適切に行われたか	A
	保安警備	業務は計画どおり適切に行われたか	A
	修繕等維持管理	修繕等は適切に行われたか	A
収支の状況	利用料金	利用料金は目標を達成したか	A
	利用料金の収受	利用料金の収受は規定の料金を適正に収受するなど適切に行われたか	A
	利用料金の減免	減免の申請手続がなされた場合、処理は適切に行われたか	A
	経費の縮減	経費縮減についての取り組みは適切に行われたか	A
	収入の増加	収入増加についての取り組みは適切に行われたか	B
総括評価			
（管理運営の状況について）体調不良者の早期発見やその際の適切な対応に努めている。また、利用者へのあいさつ、親しみやすい声掛け、研修を通じての接遇向上を行っており、今後も継続して取り組んでほしい。 （利用の状況について）新型コロナウイルス感染防止のための使用制限を解除したものの、制限前に比べ、特に団体利用件数の落ち込みが顕著であるように見受けられるため、送迎の充実や老人クラブなどとの更なる連携強化を期待する。 （事業実施の状況について）「百歳体操」などの介護予防の取組を継続実施し、介護予防の普及推進の拠点としての役割を担っており、評価している。一部休止している健康相談事業については、早期の再開を期待している。 （維持管理の状況について）適切な管理に努めており、設備等にトラブルが発生した際の応急対応方法等についても、専門業者の知識や技術を習得しながら、職員自らが工夫し行うことで経費の節減に努めており評価している。 （収支の状況について）光熱水費が高騰する中、積極的な経費削減に向けた努力が伺える。利用料金収入については、地域のニーズの変化などにより、確保が難しい状況ではあるが、同種の施設と連携を図るなどして収入増加のための工夫を凝らすことを期待している。			